

警備艇乗組員

Useful for people

ここにある！

Here it is

君にしかできないことが

You're the only one

水
際
から
大
阪
を
守
る
使
命

世の中に仕事は山ほどある

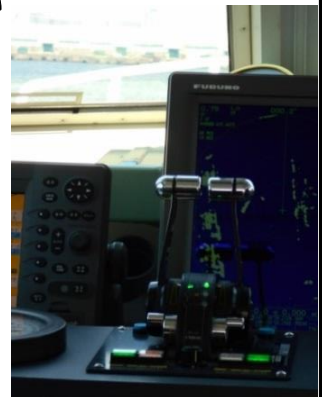
しかし、大好きな海・川で世のため人のために役立つ仕事

高速航行する警備艇を手足のように扱い

どんな厳しい現場でも妥協しない

私たちの仕事は…

住民の「不安」を「安心」に変える仕事



大 阪 水 上 警 察 署
Osaka Water Police Station

【仕事内容】

Job content

大阪湾や大阪府内の港・河川において警備艇による人命救助、各種警備等、警備艇を最大限活用し社会に貢献しています。

警察官と共に乗船し、パトロール等に出動し活動しています。



治安の維持



24時間365日体制で、海上での安全・安心の確保に努めています。

生命を守る



「救える命は必ず救う」
救命講習・救助訓練を実施

災害に備える



「大災害に迅速かつ効果的に対応」
各機関との連携・勉強会及び訓練の実施

交通の安全を守る



海上での交通取り締まり、交通マナーの向上への取り組み。

その他にも...

- ① 各種訓練
- ② 各種警戒警備
- ③ 瀬取り警戒・海中探査
- ④ 証拠品の捜索
- ⑤ 調査活動
- ⑥ 各事業所との連携
- ⑦ 広報活動

等々、どんな事象にも対応しています。



✓ 船舶職員の特徴

- ① 大阪府警察一般職員(技術職)として勤務
- ② 勤務地は大阪水上警察署(大阪市港区)と泉州警備派出所(泉大津市)の2箇所
- ③ 業務は警備艇の運航及び保守管理等
- ④ 勤務は3部制勤務で、基本的には当直・非番・休み(日勤勤務)の繰り返しです。
- ⑤ 内(外)航船とは違い、自宅から公共交通機関を利用して出勤し、勤務終了後は自宅に帰ります。
(基本的に船内宿泊はありません)
- ⑥ 住居は大阪府内が基本的ですが、隣接府県(兵庫県、奈良県、和歌山県、等)も可能です。転勤があっても転居の必要はありません。
- ⑦ 女性職員(警察官、一般職員)も配置されており、署内には女性専用施設が完備されています。

【組織図】

大阪府警察には66の警察署があり、その中で警備艇を運航しているのは大阪水上警察署のみです。

Organizational chart

大阪府警察本部庁舎



職員数
約23,000人

大阪府警察



#組織を動かす機動力

大阪水上警察署 組織図



大阪府警察
で船舶課が
あるのは
大阪水上警
察署だけ！



泉州警備派出所



大阪水上警察署庁舎



機動力
航空機へ水上警備艇
海上での連携

大阪府警察では、「府民が安心して暮らせるまち、大阪」の実現のために、「陸・海・空」が連携し24時間365日体制で日々治安の維持に努めています。



【勤務地】

Place of work

- 【2拠点配置】 ① 大阪水上警察署(本署) 大阪府大阪市港区
 ② 泉州警備派出所(分所) 大阪府泉大津市

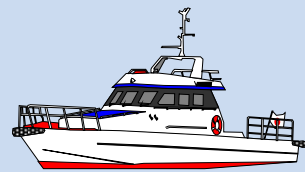
阪神港大阪区・堺泉北区、阪南港を含む大阪府に属する海域及び大阪府内の各河川(堂島川、大川、寝屋川、淀川等)に出動します。
 ただし、大規模警備や災害発生時には他府県に出動することもあります。



【運航警備艇】

Patrol boat

12隻の警備艇(内9隻は小型船舶)全てに乗り組み活動します。
 活動場所に応じて警備艇を選定し運航しています。



17m型(大型艇)



12m型(中型艇)



8m型(小型艇)

【キャリアアップ】

Career advancement

#能力を引き出し、さらに高める

研修制度

定期的に警察学校等に入校し研修があります。また、希望者には専門的な知識向上のための講習や入校もあります。



上級海技免状取得

17m型を運航するための条件

- ・ 船長 → 6級海技士(航海)
- ・ 機関長 → 4級海技士(機関)
- ・ 一等機関士 → 5級海技士(機関)

以上の海技免状が必要となります。

多くの職員は航海・機関の両方を取得しています。また、勤務を通じて乗船履歴の取得も可能なため、上級海技免状である、4級海技士(航海)及び3級海技士(機関)等の取得も可能です。

昇任試験制度

一定条件を満たせば昇任試験を受験し、合格すれば年齢を問わず上級職に就くことが可能です。



#チャンスは誰にでもある

その他各種資格取得

- ・ 海上特殊無線技士
- ・ 危険物取扱者
- ・ クレーン技士・玉掛け(技能講習)
- ・ 応急手当普及員・普通救命講習 等



各種訓練

- ・ 術科訓練(護身術等)
- ・ 救助訓練
- ・ 他機関、官民との連携訓練
- ・ 大阪府外広域対応航行訓練 等

【給料、福利厚生】 #ワークライフバランス～仕事と家庭の両立

Salary & Welfare

業務は24時間365日休むことができません。しかしながら職員のワークライフバランスに配慮するため、育児や介護をパートナーとともに分担しながら、仕事と家庭を両立できる環境を整備しています。

給料

- ・ (例)20歳、短大又は専攻科卒業後の場合の初任給は約188,100円
- ・ 各種手当(住居手当、扶養手当、時間外勤務手当 等)

住宅

大阪府内には待機宿舎(単身用・世帯用・女性単身用)があり、安価で入居することが可能です。



休暇

基本的には3週6休(3週間で6日間休み)ですが、通常の休みの他に年次休暇や特別休暇の取得が可能

- ・ 年次休暇(年20日)
- ・ 病気休暇、特別休暇(夏期・結婚・出産等)、介護休暇、介護時間及び子育て部分休暇

その他

- ・ 団体傷害保険、自動車保険 等
- ・ 健康相談

【職員メッセージ】

Staff message



— 担当業務のやりがい

仕事でのやりがいは、事案出動から帰着した時に感じます。事案というのは、どの事案も緊張しますし、何が起こるかかわからないので不安でいっぱいですが、誰も怪我をすることなく無事に帰着したときは、無事でよかったと安心します。

この無事で終わる事ができた時の達成感とはとてもやりがいを感じる瞬間だと思います。

一般職員(係員)

船舶第一係

2022年採用 (勤続年数1年)

— 志した経緯

小さい頃から海が好きで、海洋高校という海の専門学校のような学校に入学しました。そこで、海の上で働きたいという思いと、強い正義感が芽生えました。2年次に大阪港を訪れた際、先生から警備艇乗組員を紹介してもらい、自分がやりたい仕事はこれだと強く感じ、受験を決心しました。

— 先輩からのメッセージ

高校卒業後にこの警備艇乗組員に就いた私は、社会人1年目ということもあり、不安と緊張を抱えていました。さらに、社会人としての常識や経験の薄さから、上司や先輩に人一倍迷惑を掛けました。ですが、そんな私に上司や先輩方は優しく接してくださり、仕事のいろはを丁寧に教えてくださいました。この仕事は、24時間勤務ということもあり、慣れるまではしんどいですが、やりがいを感じる事ができ、様々な大阪の顔が見れる楽しさはここしかないと思います。警察組織ということもあり、厳しいイメージや怖いイメージがあるかもしれませんが、周りは優しい方ばかりですので、是非、警備艇乗組員の受験をご検討してみてくださいはいかがでしょうか。

一般職員(係員)

船舶第三係

2021年採用 (勤続年数2年)

— 志した経緯

私は大阪府警の警備艇乗組員として勤務する前は民間の船会社に勤めていました。しかし、もっと人の役に立つ仕事がしたいと思っていました。そこで、私が大学時代に慣れ親しんだ大阪の海の安全を守る仕事ができる大阪府警の警備艇職員を受験しました。

— 担当業務のやりがい

大阪府警では港湾から河川まで管轄する水域が広いので、その用途に合わせて様々な種類の船舶に乗り組むことになります。また、危険箇所や地理の把握、船の特徴等、覚えることはたくさんあります。先輩の指導を受けながら少しずつ勉強しています。その勉強した分野が仕事に役に立つときにとてもやりがいを感じます。



— 先輩からのメッセージ

大阪府警は福利厚生が手厚いため、休暇制度がしっかりと整っています。以前勤めていた民間の船会社より休暇の計画を立てやすいため、プライベートでは旅行に行ったりと、十分にリフレッシュすることができます。プライベートを満喫することで仕事にもメリハリが出て、公私共に充実した日々を過ごせます。是非、あなたの知識と経験を警備艇乗組員で活かしてみてください。



一般職員(係員)

船舶第二係

2018年採用 (勤続年数5年)

志した経緯

私は名古屋で海上保安官として勤務していました。地元大阪で仕事がしたいと強く思ったので、海上保安官の経験を活かされる職業に就きたいと思い、大阪府警の警備艇乗組員を志しました。

現在は、各警察用船舶のエンジンの点検整備や、操船をしており、地域警察官と共に大阪湾における突発事案や多種多様の警察業務に対して警察用船舶を使用して遂行しています。

担当業務のやりがい

私が担当業務でのやりがいを感じた出来事は、以前警察用船舶で大阪湾内を巡回していた時に、エンジントラブルでテラポットにぶつかっていたプレジャーボートを発見し、救助したことです。救助後、乗船していた方々から感謝され、とてもやりがいを感じました。警備艇乗組員は陸上で働く警察官と違い、あまり府民と直接関わる機会がないため、このように感謝される機会は少ないですが、この一瞬のために日頃から警察業務及び船舶業務を遂行していたのだと強く思いました。

先輩からのメッセージ

私は20歳から船関係の仕事に就き、それまでは普通科の高校に通っていて、全く船の知識がありませんでした。現在の職場は皆さんプロ意識が高く、船舶の知識はもちろんのこと、整備技術も高く、日々学ぶことが多いです。そのような明るく活気のある職場であなとも働いてみませんか。「海が好き、船が好き、人のために働きたい」と思う人は、是非大阪府警の警備艇乗組員を受験してみてください。一緒に警察業務を遂行できる日を楽しみにしています。

一般職員(係員)

船舶第三係

2018年採用 (勤続年数5年)

志した経緯

昔から海が好きで、将来は海に関わる仕事に就きたいと思っていましたが東日本大震災をきっかけに、人命に関わる仕事にも興味を持ち、大阪府警察の警備艇乗組員なら、「海」と「人命」の両方に携われると思い、受験しました。



担当業務のやりがい

私達は海や河川で起こる様々な事案に対応します。その内容は特殊で、犯人が海に投棄した証拠品を水中カメラを使って捜索したり、時には小さい子供が川に落としたボールを拾って渡したりなど、多種多様ですがどれも警察の船だからこそできる対応です。また、この仕事は大阪府警の中でも私達にしかできない仕事であるため、この唯一無二の職業であるという点が、私の中でやりがいに繋がっています。

先輩からのメッセージ

世の中には同じ船乗りでも、フェリーやタンカー船など様々な職種がありますが、「海」と「人命」に関わる船乗りの仕事は限られています。海が好きで人命に関わる仕事に興味がある人には、警備艇乗組員はぴったりです。

また、女性でも男性と同じようにステップアップできる環境が整っており、福利厚生もしっかりしているので、結婚後も安心して働くことができます。現在、大阪府警では女性職員の積極的な採用を行っていますので、男女問わず興味のある方は是非受験してみてください。

【受験資格】 選考実施年度の3月31日現在で40歳以下の人

一級小型船舶操縦士免許を有する人で
次のいずれかに該当する人



- (1) 海技士(航海又は機関)の免許を有する人
- (2) 海技士(航海又は機関)の筆記試験に合格した人
- (3) 国土交通大臣の登録を受けた船舶職員養成施設の課程を修了し、航海又は機関に係る筆記試験の全部について免除を受ける人

※ 筆記試験に合格または船舶職員養成施設の課程を修了した日から起算して10年を経過していない人(採用予定日までに当該養成課程を修了する見込みの人を含む)

【試験内容】

1次

教養考査(作文)・専門考査(記述式)



2次

個別面接・身体検査・適性検査

合格・採用

【総合得点方式】

第1次試験と第2次試験の結果を総合的に判断し、合格者を決定

令和4年度実施状況

受験者	1次選考合格者	最終合格者
15人	9人	3人